

地震発生! そのとき福知山市民は何をしたのか?

-昭和2年丹後震災と福知山-

参加費
無料

令和5年6月から福知山市と福知山公立大学は共同研究として、「福知山市歴史公文書等調査整理研究」事業を行っています。その調査の過程の中で、昭和2年の丹後震災に関する文書3点を発見することができました。今回発見された3点の文書は、地震発生直後の福知山町役場や庵我村役場の動向を記す書類が含まれており、特に被災現場での救護や慰問活動を記している点は被災地の文書では知りえない内容を含んでおり貴重なものと言えます。本講座を通じて、市民の皆様が災害時の救護活動や復興支援について考える一助となれればと考えています。



講師

小山元孝

地域経営学部 教授

プロフィール

平成9年網野町役場入庁。平成16年合併により京丹後市役所職員となる。主に教育委員会では文化財保護や自治体史の編纂を担当した。在職中に兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科博士後期課程に入学、令和4年3月に博士(学術)を取得する。令和4年3月に京丹後市役所を退職し、同年4月から現職。地域の宗教史や歴史資料を研究対象としている。



日時

2024年 7/5 金

18:30~19:45(18:10~受付)



場所

市民交流プラザふくちやま 会議室4-1
京都府福知山市駅前町400番地
オンライン(Zoom)

申し込み

7月2日(火)16時までに
申し込みフォームへ



福知山公立大学
The University of Fukuchiyama

主催: 福知山公立大学北近畿地域連携機構



Kita-re
北近畿地域連携機構

☎0773-24-7151

✉kita-re@fukuchiyama.ac.jp